２０２６年１１月１日

幼保連携型認定こども園　西神戸 YMCA 保育園１１月えんだより

11 月聖句：「あなたがたの心を喜びで満たしてくださっているのです」　＜使徒言行録 14 章 17 節＞

ふれあいうんどうかいでは、多くの温かい声援をいただき、ありがとうございました。秋晴れのもと、子どもたち一人ひとりが自信をもって身体を動かし、のびのびと運動あそびを楽しむ姿が見られました。また、運動会で経験したあそびはその後も異年齢の子どもたちへと広がり、日々の生活の中でも楽しんでいます。前日準備や当日の片付けなど、さまざまなご協力をいただきましたことにも心より感謝申し上げます。これからも地域の方々とのつながりを大切にしながら、共に喜び合える運動会でありたいと願っています。

10 月には、神戸 YMCA とシアトル YMCA のパートナーシップ（姉妹 YMCA 提携）60 周年を記念した訪問団の一員として、シアトルを訪れる機会をいただきました。また、今年はシアトル YMCA 創立 150 周年という節目の年でもあり、その記念式典にも参加することができました。

60 年以上にわたる両 YMCA のつながりは、若者同士の国際交流だけではなく、スタッフ研修やボランティア活動、地域課題への取り組みなどを通して育まれてきた歴史でもあります。その歩みの背景には、多くのボランティア、スタッフ、リーダーたちの働きがありました。そしてこれからも、若者たちが国や文化、言葉の違いを超えて出会い、学び合いながら、同じ地球市民として友情を深め、より良い社会づくりに主体的に関わっていくことが期待されています。

シアトル YMCA150 周年記念パーティーでは、地域のために長年活動してきた YMCA の歩みを祝い、その働きを次の世代へ引き継いでいこうとする大きな熱意を感じました。会場には 1,000 名を超える「Changemakers（社会課題の解決に向けて主体的に行動する人々）」が集い、それぞれが地域をより良くするために力を合わせている姿が印象的でした。

一方で、アメリカ社会には経済格差、人種差別、貧困、社会の分断といった課題もあります。自然豊かなシアトルの街の中でも、その現実に触れる場面がありました。そしてそれらは決して遠い国だけの問題ではなく、日本においても少しずつ身近な課題になりつつあります。

そうした中で、困難を抱える人々に寄り添い支える福祉の働きや、安心して暮らすことのできる社会の仕組みを整えていくことの大切さを改めて感じました。

今回の滞在中、さまざまな人から何度もかけられた言葉があります。それは "Having fun?"（楽しんでいる？）・Have fun!（楽しんで！）という言葉です。子どもにだけではなく、大人にも、初対面の人にも自然にかけられていました。

YMCA は「ポジティブネットのある社会」の実現を目指しています。社会にはさまざまな課題や困難があります。しかし同時に、そのような状況の中でも喜びや希望を見いだし、自分らしく生きることのできるつながりや支えが大切です。

今月の聖句には「あなたがたの心を喜びで満たしてくださっているのです」とあります。YMCA の保育園では、乳児期において何よりも「安心して過ごせること」「愛されていると感じられること」を大切にしています。「ここは自分の居場所だ」「私は大丈夫」と感じられる土台があってこそ、子どもたちは新しいことに挑戦し、困難に出会っても乗り越える力を育んでいきます。

そして、その過程で喜びを見つけるチカラ、楽しむチカラ、生きるチカラの根っこが育まれていきます。私たち大人もまた、子どもたちの姿からたくさんのことを学ばせてもらっています。困難な状況の中にも喜びを見いだし、周りの人とつながりながら歩んでいくチカラを、子どもたちと共に育んでいきたいと思います。

実り豊かな秋の日々を、子どもたちと共に感謝しながら過ごしてまいります。

年主題：「しゅイエスとともに」
年主題聖句：「主があなたと共におられる。」　（ルカによる福音書１章２８節）

11 月	乳児（0,1,2 歳児）	幼児（3,4,5 歳児）
月主題	みーつけた／もっともっと	恵みに感謝
月の願い	・保育者の真似をして神さまにお祈りや賛美を届ける ・興味関心が広がり、声を出して表現するようになる ・たくさんの自然物を五感で感じ、味わう ・生活の中で、さんびかや祈りを通して神さまを身近にかんじる ・やりたいことにじっくり取り組み、満足する ・自然の恵みを遊びや生活に取り入れる	・身の回りの自然から秋の深まりを感じ、収穫や実り、日々の恵みを神さまに感謝する ・絵本や物語などから発想したごっこ遊びを楽しみ、友だちと気持ちが通じ合う体験を通して友だちと一緒に遊ぶことを喜ぶ ・木の葉、木の実や収穫物に興味関心をもち、遊びや作ることを楽しむ ・生活の中で恵みを見つけ、実りの時を与えてくださる神さまに祈りや賛美を通して感謝する ・友だちと思いの違いを調整しながら遊ぶ中で、遊びを広げていく経験をする ・秋から冬への季節の移り変わりを感じ、秋の恵み(木の実や枝、葉など)に感謝して遊びに取り入れる
讃美歌	おほしがひかる　こども改 77	あなたの平和の　聖歌集増補版１